

現地見学会

北海道で最初に着手した忠別川砂防事業<温故創新>

(公社)砂防学会 CPD認定プログラム

主催：(公社)砂防学会北海道支部

忠別川砂防堰堤(清流堰堤)
2022年6月撮影



(株)ホクミコンサル撮影

クワウンナイ川砂防堰堤(アーチ式)
2022年6月撮影



(株)ホクミコンサル撮影

昭和22年のカスリーン台風などに伴い顕著な土砂流出をもたらした石狩川上流の忠別川では、天人峡温泉の下流において北海道で初となる砂防事業が昭和25年に開始されました。昭和27年に完成した本道第1号の清流堰堤、その支流でアーチ式かつ、初めて重量配合で設計され、昭和32年に着手し昭和38年に完成したクワウンナイ川砂防堰堤を見学し、北海道の砂防事業開始当時の時代背景や砂防計画、工事について理解を深めます。

日時：2022年10月4日(火)

8:00 マイクロバス札幌駅北口発 札幌IC～旭川北IC 道央道利用

11:00頃 忠別川駐車場(忠別湖上流)に集合

14:30頃 忠別川駐車場(忠別湖上流)にて解散

マイクロバス駐車場発 旭川北IC～札幌IC 道央道利用高速道利用

17:30頃 札幌駅北口 着

※マイクロバスに乗車いただける方は、申し込み先着10名です。乗車いただける方には、9月下旬までに支部会事務局よりメールにて連絡いたします。

※マイクロバスに乗車される方々以外は各自の車両で移動をお願いします。

※河道内を歩きますので必ず長靴を持参ください。

※コロナ感染拡大のため、次年度に順延する場合は、2022年9月30日に支部会事務局より、支部会メーリングリスト宛に連絡します。

【説明者】

石川 勲

(株)シン技術コンサル常務取締役 元北海道職員
(公社)砂防学会北海道支部シニアアドバイザー



【世話役】

阿部島 啓人

松谷建設株式会社札幌支店専務執行役員 元北海道職員
(公社)砂防学会北海道支部シニアアドバイザー



**参加無料
要事前申込!**

10月4日が悪天候の場合は、10月6日に順延します。
10月6日も悪天候の場合は次年度に順延します。
コロナの感染拡大状況によっては、次年度に順延します。

行政機関、民間、教育機関関係者は、2022年9月22日(木)までに下記あてメールあるいはFAXにて参加申し込みが必要です。申し込み先：(公社)砂防学会北海道支部会事務局 桂 真也

E-mail: jsece-hokkaido@agr.hokudai.ac.jp FAX: 011-706-4935

【マイクロバスに乗車される方々へ】

- 札幌駅北口での集合場所は、下図に示すところです。



【各自の車両で来られる方々へ】

- 現地見学会集合場所は、下図に示す忠別川駐車場(忠別湖上流)です。



※通常時の駐車スペースは、普通乗用車30～40台程度はあります



- 問い合わせ先：

〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学農学研究院流域砂防学研究室
(公社)砂防学会北海道支部事務局 桂 真也 宛
E-mail: jsece-hokkaido@agr.hokudai.ac.jp FAX: 011-706-4935

現地見学会参加申し込み票

北海道で最初に着手した忠別川砂防事業<温故創新>

見学会に参加を希望される行政機関,民間,教育機関関係者は,以下の申込内容をメールあるいはFAXにて**2022年9月22日(木)までに**下記あて連絡いただけますようお願いいたします。
質問なども下記の担当者にお問い合わせください。

〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学農学研究院流域砂防学研究室
(公社)砂防学会北海道支部事務局 桂 真也 宛
E-mail: jsece-hokkaido@agr.hokudai.ac.jp FAX: 011-706-4935

現地見学会 北海道で最初に着手した忠別川砂防事業<温故創新>

参加申し込み票

ご氏名：

ご所属・役職：

連絡先電話番号：

E-mailアドレス：

マイクロバス乗車希望の有無(右のいずれかに丸印をつけてください)：

有

無

2022年10月6日に順延する場合の参加・不参加：

(右のいずれかに丸印をつけてください)

参加

不参加

支部会事務局への連絡事項：